

「ふるさとの田んぼと水」子ども絵画展2018 が開催されました！

このコンクールは全国水土里ネット・都道府県水土里ネットが主宰し、未就学の3歳児から小学校6年生までの児童を対象にしています。

今年で19回目を迎える本コンクールには、全国から6,284点もの応募がありました。その中から予備審査で1,095点まで絞り込み、本審査では学年ごとに分けて審査を行い入賞24点、入選163点、地域団体賞47点が選ばれました。

そのうち都内小学校から出品された1作品が入賞、1作品が地域団体賞に選ばれました。作品は平成30年12月5日～11日東京都美術館に展示され、入賞1作品の授賞式が12月8日（土）に執り行われました。

心からお祝い申し上げます。来年も是非たくさんの方の応募をお待ちしております。



ふるさと水と土 優秀賞



「夕暮れ時の田舎の田んぼ」

なかやま かやと

中山 夏椰人 さん(5年)

東京都小平市立小平第六小学校

夕焼けの絞り込む山々に囲まれた田んぼの姿と群れで飛んでいく鳥たちの様子。

水土里ネット東京 会長賞



「東京に実る稲穂」

いけだ ゆいと

池田 唯人 さん(5年)

東京都国立市立国立第三小学校

東京では見かけることが少なくなった田んぼに実った稲が子供の目によく表現されています。